

第14回AMシンポジウム

The 14th Additive Manufacturing Symposium

開催概要（主旨）

新型ウイルスの影響もほぼなくなり本格的に産業が動き出しました。コロナの前後でサプライチェーン、GX、DX、さらには為替など世の中は完全に違ったものになりました。そのような変化の中AM技術の世界的な動向はとても気になるところであります。医療、航空宇宙、ジュエリー以外のビジネスセクターへの展開は可能か？セラミックの造形はどこまで可能になるか？も皆さんの注目しているところかと思えます。AMの中でもデモイゼーションとして樹脂のAMはどこまで使いやすくなるのかなどを中心に議論をしていきたいと思えます。基調講演では樹脂材料の研究者としてAMに向き合うFriedrich-Alexander Universität, Erlangen-NürnbergのDietmar Drummer先生に お話しを伺おうと思っています。

皆様ふるってご参加ください。

以上

記

開催日時： 令和6年1月19日（金） 10:00～17:10

開催場所： 東京大学生産技術研究所 An棟2階 コンベンションホール

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_04_16_j.html

参加費： シンポジウム参加費無料

懇親会（1/19）会費制（5,000円/人）

参加募集人数： 150名

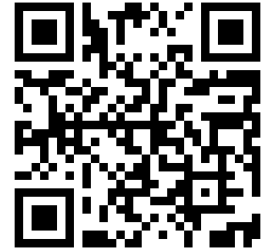
参加申込： 下記URL、QRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/UAb6pHt1WBGCmRU6>

お申込みに関しては、受領等の返信は行いません。もしお知りになりたい場合は、下述、お問合せ先 メールまでお問い合わせ下さい。また、上述URL或いはQRコードからお申込みできない場合は、同メールに、組織名、氏名、メ

ール、緊急連絡先（携帯等）、懇親会参加・不参加、

領収書の要否、領収書の宛先等を書き込みメールでお申し込みください



第 14 回 Additive Manufacturing Symposium プログラム

09:30	受付開始	
09:30～10:00	受付	
		司会：(株)アスペクト 間野
10:00～10:10	生産技術研究所副所長 新野 俊樹 挨拶	
10:10～10:50	流路設計と Additive Manufacturing	東京大学 長谷川 洋介
10:50～11:30	デザインと AM (SIP のその後) (仮)	東京大学 山中 俊治
11:30～12:10	AM 技術の海外動向 Solid Freeform Fabrication Symposium と formnext 報告	東京大学 新野 俊樹
12:10～13:30	昼食	
13:30～14:10	樹脂 PDF の圧倒的高速化 – Go Tech Project の紹介	都立産業技術研究所 山内友貴
14:10～14:50	Binder Jetting を用いたセラミック部品の造形	リコー
14:50～15:30	航空宇宙分野での Additive Manufacturing の活用	
15:30～15:45	休憩	
16:00～17:00	【基調講演】「樹脂の Additive Manufacturing」(仮題)	Friedrich-Alexander Universität Erlangen-Nürnberg, Dietmar Drummer
17:00～17:10	クロージングリマーク	
17:30～19:30	懇親会	
		以上

注：プログラムは仮です。内容が変更になる可能性もございます。最新版は、web (<http://lams.iis.u-tokyo.ac.jp/>) でご確認下さい。

懇親会

時間 17:30～19:30
参加人数 80名（先着順）
参加費 5,000円/人（当日現金支払い）

以上

当件の問合せ先 株式会社アспект AMシンポジウム事務局

間野 隆久（まの たかひさ）

am.sympo@gmail.com, 090-8306-6989